



「矢響太鼓」



下矢部保育園「響組」

馬見原小でそばそば会

1月28日、馬見原小で「みんなが楽しくそばそば会」が開かれ、馬見原東部老人クラブを招いて、全校生徒が給食でそばを堪能しました。このそばは、3年生の児童が老人クラブの方々といっしょに種をまき、収穫を行ったもので、3年生は当日、そば打ちも体験しました。会では、そばに関するクイズも出題されるなど盛り上がり、最後に3年生の代表から老人クラブに感謝状が贈られました。



下名連石ふれあいまつり

1月9日、今年で18回目を迎える「下名連石新春ふれあい祭り」が下名連石自治振興区主催で開催されました。雪が無い散る寒さの中であつても地区から多くの住民が集まり、青壮年部の獅子舞や女性部の踊り、新婚さんや新居住者紹介も行われました。毎年恒例となった年男・年女が扮した七福神の豆まきでは、七福神がまた「福豆」を我先にと求める声で会場内はおおに盛り上がりついでました。



太鼓まつりに出演

1月23日、御船町カルチャーセンターで「太鼓まつり」が開催されました。出演は熊本県内の8団体幼児から大人までの幅広い年齢層の参加者が、日ごろの練習の成果を存分に披露しました。山都町からは下矢部保育園の「響組」と差別をなくす取り組の一環として児童館が運営する「矢響太鼓」が出演。力強いパチパチ音が、会場から大きな拍手を浴びていました。

浜町にようこそ

1月22日、福岡からのお客さん32名が浜町の商店街を散策しました。これは、浜町での新たな観光ツアーを検討している山都町観光協会が、県の事業を活用して企画した「浜町散策モニターツアー」です。ツアーは、本さつまやで地元食材を使った料理を堪能した後、浜町散策、そして幣立宮を巡るコースでした。浜町の散策では、散策ガイド

の方とともに通潤酒造、丸重ミート、芳田茶園、井上菓子店を回り、商品を試食。空き店舗を利用して商店街のお宝を展示したブースもあり、参加者からは「ツアーでいろんなところを回っているが、浜町は食べ物、飲み物、人がすべて良く、他県にも負けない」と絶賛の声。たくさん買い物を下げてお帰りになりました。



特色ある地域の活動報告会

「農地・水・環境保全向上対策活動報告会」が1月30日、蘇陽総合支所菅農ホールで開催されました。報告会には250名を超える参加者があり、活動に取り組む24組織の中から6つの組織が自らの地域の特色を生かした活動報告を行いました。また、玄関ホールでは、各組織の活動を紹介したポスターも展示されました。審査の結果、活動報告部門の最優秀賞に下名連石農地・水会、ポスター部門審査員特別賞に御岳清流会、同部門活動大賞に、橘地区環境を守る会が選ばれました。



表彰を受ける下名連石農地・水会

森林教室 in 清和小

1月25日、清和小学校で森林教室が開かれ、6年生の児童が森の役割や大切さについて学びました。この森林教室は熊本森林管理署清和事務所が開いたもので、清和小学校では昨年に続き2回目です。児童は、樹名と自分の名前を書いた板を卒業記念として作成し、校内の樹木に取り付けていきます。そこで、熊本森林管理署職員から樹木の特徴などの説明を受けました。



和光教室書き初め

1月20日、和光教室書道部の書き初めが行われました。和光教室の書道部は、毎月2回清和基幹集落センターで書道教室を開催。本誌「書道」のコーナーに毎回素晴らしい作品を投稿いただいています。



和光教室書道部のみなさん